

お客様のビジネスを支援する富士通の製品とサービスを 最近発表したプレスリリースの中からご紹介します

プレスリリース一覧 <http://pr.fujitsu.com/jp/>

富士通トラステッド・クラウド・スクエア関西

クラウド向けの製品・サービスを体感

「富士通トラステッド・クラウド・スクエア関西」を開設

富士通は、クラウド・コンピューティング向けの技術・製品・サービスをお客様に見学・体感いただけるデモ・ミーティングルームと、ICTシステムの検証を行う環境を兼ね備えた施設として「富士通トラステッド・クラウド・スクエア関西」を大阪ビジネスパー

ク内に設置し、3月14日より運営を開始しました。

本施設は、富士通のクラウドに関する施設としては、東京・浜松町の「富士通トラステッド・クラウド・スクエア」に続く2番目となります。

本施設の活用により、特に西日本を中心としたお客様に富士通のクラウド・コンピューティングを体感いただくとともに、企業内におけるICTシステム構築の検証サポートを実施することで、お客様のICTシステム最適化のための支援を一層強化してまいります。
[発表：2011年3月8日]

施設名称

富士通トラステッド・クラウド・スクエア関西
(Fujitsu Trusted Cloud Square KANSAI)

ご利用案内

営業時間：9時～17時

休館日：土曜・日曜、祝日、年末年始

所在地

富士通株式会社

〒540-8514

大阪府大阪市中央区城見2-2-6

富士通関西システムラボラトリ 1階

電話：06-6920-5715

※富士通トラステッド・クラウド・スクエアは、中央官庁、地方自治体、医療機関、教育機関、民間企業、その他各種団体のお客様にご利用いただいております。ご利用は予約制となっておりますので、事前に富士通担当営業までお問い合わせください。



プラットフォーム
デモ・検証エリア

クラウド デモ・
セミナーエリア
エントランス



<http://jp.fujitsu.com/facilities/tcs/kansai/>

電子書籍書店

電子書籍ビジネスに参入

富士通は、様々な電子書籍を取り揃えた電子書籍書店を2011年上期より開設し、電子書籍サービスをご提供します。

これは、富士通のパソコン、携帯電話ビジネスの拡大を図る取り組みの一環であり、お客様が電子書籍をより楽しめる環境をご提供していきます。

富士通の電子書籍書店では、第一弾として大日本印刷（以下、DNP）及びDNPの関連会社であるモバイ

ルブック・ジェーピー、富士通グループのジー・サーチ、富士通エフ・オー・エムとのパートナーシップのもと、電子書籍コンテンツをご提供します。

電子書籍に関しては、米国を中心に普及が急拡大しており、日本においても普及の促進が図られています。富士通は、電子書籍を快適に閲覧できる製品を展開するとともに、様々なシーンにおいて電子書籍を楽しめる環境をご提供していきます。また、今後、多機能端末開発やセンシング技術、クラウドサービス等、富士通の強みを活かした様々なサービスをご提供してまいります。
[発表：2011年3月3日]

特別支援携帯アプリ

「universal design award 2011」を受賞

富士通はこのたび、発達障がいや知的障がいのある、特別な支援を必要とする子どもたちの生活・学習をサポートする特別支援携帯アプリにおいて、ドイツの国際的なユニバーサルデザイン賞「universal design award 2011」を受賞しました。

富士通の受賞は2008年の「富士通アクセシビリティ・アシスタンス」、2009年の「ColorAttendant (カラーアテンダント)」に続き3回目となります。

本アプリは富士通が開発し、ICTを活用した教育と支援を実践している香川大学教育学部と共同で実証実験を行い、2010年10月より無償で公開しているものです。公開から約4ヵ月間で約2万本がダウンロードされています。

富士通は、今後も特別な支援を必要とする子どもたちに有効なICTの活用について、研究・開発を継続していきます。 [発表：2011年3月3日]

<http://jp.fujitsu.com/about/design/ud/sna/>

電気配線を含めた組立工程の検証ができる

ダイビイエス
新VPSを販売開始

富士通とデジタルプロセスは、製造業のお客様に向け、バーチャルなものづくりを支援する3次元仮想検証シミュレーター (VPS) の新製品「V15L11」の販売を、3月9日より開始しました。

本製品は、数万点を超える部品で構成される高密度な電気・機械製品の開発において、3次元モデルを用いたコンピュータ・シミュレーションにより、組立工程の検証ができます。設計や生産準備の段階で検証できるため、その後の工程で生じる手戻りや修正を軽減でき、開発期間短縮とコスト削減、品質向上につなげることができます。

業界で初めて電気配線を含めた組立工程の検証を可能にし、製造段階での組立作業を一層効率化するとともに、多様化するお客様ニーズや現地ニーズに応じた製品バリエーションの展開を容易にします。

[発表：2011年3月9日]

<http://jp.fujitsu.com/solutions/plm/virtual/vps/>

コンセント単位で消費電力を「見える化」

小形電力センサー内蔵
スマートコンセント新発売

富士通コンポーネントは、富士通研究所が開発した高分解能小形電力センサー技術を用いた電源タップ、スマートコンセント (FX-5204PS) の販売を4月より開始しました。

本スマートコンセントを使用することにより、コンセントに接続した機器毎の電力消費を1Wから「見える化」できます。これは、接続された機器の待機電力も測れる精度であり、人や機器単位で使用電力のムダ、ムラを「見える化」することで、業務の生産性を損なうことなく省エネルギー化を推進します。

富士通コンポーネントは、スマートコンセントと、別売のゲートウェイ (FX-5250GW) のラインナップ強化を含め、今後も消費電力の「見える化」によりCO₂削減に貢献する製品群の提供を進めていきます。

[発表：2011年3月7日]

<http://www.fcl.fujitsu.com/release/2011/20110307.html>

経営改善計画書の作成を支援

「中小企業Zoomプログラム」を
J-SaaSにてサービス開始

(株)知慧の輪ソリューションズは、富士通が運営する中小企業向けのSaaS提供サイト「J-SaaS」にて、「中小企業Zoomプログラム」の提供を、4月5日より開始しました。

当プログラムは、知慧の輪ソリューションズが開発したもので、中小企業経営者及び担当税理士向けに経営改善計画書の策定を支援するサービスです。ガイドに沿って情報を入力してだけで本格的な経営改善計画書が作成でき、すでに「J-SaaS」上に登録されている別の財務データと連携が可能のため、入力作業を軽減できます。

これにより、中小企業の経営者は、手間をかけずに精度の高い経営改善計画書をステークホルダーに提示することができ、企業の信頼性を高めるとともに、資金調達の円滑化や、ビジネスの拡大を推進することができます。 [発表：2011年4月5日]

<http://www.chienowa-sol.com/news/entry-30.html>